

横手市賃借料情報

平成25年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(田10a当たり)は、以下のとおりとなっています。この農地賃借料情報は、改正農地法第52条に基づき毎年公表するものです。

*従来の「標準小作料制度」は平成21年12月の法改正により廃止になっています。

(田10a当たり)

地域	平均額	最高額	最低額	データ数
横手	19,211円	24,000円	3,000円	1,545
増田	16,648円	22,000円	12,000円	173
平鹿	20,446円	33,960円	5,000円	1,627
雄物川	20,114円	23,000円	10,000円	272
大森	17,710円	24,000円	1,000円	431
十文字	20,156円	24,000円	9,000円	606
山内	10,265円	13,000円	4,565円	102
大雄	21,331円	25,000円	5,000円	359
(参考)全地域平均	19,609円			5,115

- ※ データ数は、集計に用いた筆数です。
- ※ 平均額は、データ数による加重平均です。
- ※ 物納については、12,000円/60kgの換算です。

農地の貸し借りをを行う場合は、この賃借料情報を参考に当事者間の話し合いにより賃借料を決定して下さい。



第8回

食育見聞録
作文の図画
コンクール

図画の部

最優秀賞作品



吉田小学校
西村みどりさん

私、初めての収穫

作文の部

最優秀賞作品



雄物川北小学校
菊池 新菜さん

父の畑と地図と
カレンダー

父の頭の中には、特別な地図とカレンダーがある。私がいつもメモしているカレンダーとは全然ちがう。この地図は、畑に植える野菜の場所で、カレンダーは植える時期のことだ。私が好きなトマトやとうもろこしも父が植える場所や時期を選んで育ててくれる。

三年前から、畑の地図の中に、私と兄のスベースができた。肥塚に捨てた種から芽がでたり、トマトのわき芽を捨てるのがもったいないと思ったりして、実験用に空いている所を使わせてもらったことがきっかけだった。トマトも、かぼちゃも、もらったスイカの苗も青々とくまがのびて、葉も大きくなったけれど、

食べられる物はできなかった。夏や秋に美味しい野菜を収穫する父がうらやましかった。

しかし、今年、父も大失敗をした。畑のカレンダーに合わせて大根の種をまかなかったのだ。いつもよりおそくまいたので、いつもより細くて、小さい大根しか収穫できなかった。私は、種をまく時期の大切さを学んだ。同じ日に種をまいても、収穫の時期は野菜の種類によってちがう。種まきが一週間おくれただけで、収穫量がぐっと減ってしまうのだ。

それならば、毎年、きちんとカレンダーにメモをして、同じ時に種をまけばいいのではないか。父は言った。「温暖化のためか、少しずつ時期がずれている。それに、天候に合わせて種をまかないと、かれてしまうこともある。」

むずかしいなと思った。父は、農家ではないので、近所の方とコミュニケーションをとって教えてもらいながら野菜作りをしている。私も父に教わりながら、自分の畑に美味しい野菜を作りたいと思った。まずは、植える時期から勉強してみよう。私は、毎年、カレンダーにメモをとろう。大好きな真っ赤なトマトを収穫するために。



編集後記

豪雪の冬が大きな爪跡を残して去ろうとしています。連日の除雪、ご苦労様でした。被害を受けられた皆様には心からお見舞いを申し上げます。さて、横手市はこれで四年続きの大雪となりましたが、首都圏においても大雪のニュースがありました。今冬の雪には、全国各所で悩まされたことと思います。普段、雪の降らない地域の皆さんも雪国の生活の大変さを感じたのではないかと思います。

一方、農業を取り巻く情勢では、国益を守り、農業を守るとしたTPP交渉は、アメリカの攻勢で今は一休みというところですよ。

雪解けとともに、補助金削減、米価下落の懸念等の不安を抱えて、春作業のスタートとなりますが、私達にとつて朗報が届くことを願ってやみません。

農政情報策定委員
横手地区 菊谷 篤

農政の動きを
キャッチ!

全国農業新聞

発行日：毎週金曜日
購読料：1ヶ月600円
申し込み先：
地域局産業建設課又は
農業委員会事務局まで!